

1973

年度（昭和四十八年）



第16代理事長
松崎友一
(故人)

副理事長
新里元二
花輪裕道
武笠好明
小幡洋次郎

専務理事
内田宏之
総務委員長
早川雄二
広報委員長
青柳進
社会開発委員長
石井金吾
青少年開発委員長
加藤公章
経営開発委員長
飯島裕
指導力開発委員長
牛窓光政

会員開発委員長
森田作雄
創立15周年記念事業実行委員長
長谷川浩一
監事
寺沢聰
周藤年旦
塚越啓司

市民と共に 明るい豊かなまちづくり

○会員数 84名
○年会費 42,000円

創立15周年をむかえ、内には15年間の集約と長期展望に立ってのこれからの方針づけ等、外には創立15周年の事業を行い運動を展開してきた。その様な中、この年の三役はチャーターメンバーからの会員の一巡にもない会員としての事業活動の中での意識づけ・心得としての6つのサイクル（反省・参加・考える・話し合い・実行・反省）を編み出し執行にあたった。9月22・23日に集約された「明日の足利を考える」公開討論会においては市民意識調査を根底に討論がなされ、これから足利青年会議所運動の長期展望の糸口を作ることができた。市民意識調査資料の中より、当時の足利市振興計画の4つの柱の中にある“教育文化都市”を最優先で実現すべく、この年から、足利JCの運動が展開していった。



足利JCの主な出来事

- ◆創立15周年
(公開討論会、菅原洋一グランドリサイタル)
- ◆納涼家族会
- ◆歩け歩け運動
- ◆交通安全キャンペーン
- ◆足利まつり共催
- ◆アジア青年の船団員派遣



足利市の主な出来事

- ◆南小学校が開校
- ◆問屋団地が完成
- ◆御厨公民館が完成
- ◆久野保育所が開所
- ◆栃木放送足利放送局が開局



南小学校が開校

この年の代表的なニュース

- ◆第1次オイルショック
(モノ不足・大手商社の買い占め)
- ◆金大中事件
- ◆日航機ハイジャック
- ◆大洋デパート火災
- ◆江崎玲於奈にノーベル物理学賞
- ◆自衛隊違憲判決
- ◆滋賀銀行女子行員9億円詐取事件
- ◆魚介汚染

☆流行語
「省エネ」、「じっとがまんの子であった」、「ちょっとだけよ、あんたも好きネ」

☆流行歌
・神田川（南こうせつとかぐや姫）
・危険なふたり（沢田研二）
・わたしの彼は左きき（麻丘めぐみ）
・てんとう虫のサンバ（チエリッシュ）
・五番街のマリーへ
(ペドロ&カプリシャス)